

九州教区・九州地震被災者支援室より

支援活動～被災者を「孤立させない」ため～の取り組み 《第10信》
「だれが、キリストの愛からわたしたちを引き離すことができますでしょう。
艱難か。苦しみか。迫害か。飢えか。裸か。危険か。剣か。」 ロマ 8:35



主の平和！ 残暑お見舞い申し上げます。

前回のお知らせから大分時間が経ちました。九州地震発生（前震4月14日と本震4月16日）から数えると一年四ヶ月が経過しました。これまでの皆さまのお祈りとさまざまなご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

被災地では、壊れた家々の解体が進み、随分とさら地が目立つようになりました。避難先から仮設住宅、仮設住宅から新たな住居への移動。住宅や店舗の再建など、被災地も被災者もまだまだ多くの課題を抱えて懸命に取り組んでおられます。

そんな中、去る7月5日に九州北部豪雨が発生しました。当初、大変勝手ながら比較的小規模の災害だと捉えていましたが、実際に現地を視察し情報を収集するにつれ、その被害の甚大さにショックを受けました。私たちは大変微力ですが、しかし祈りつつ工夫をしながら、窮状にある方々の支援に取り組んでまいりたいと思います。引き続き、皆さまの祈りと、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◆これまでの祈りを、九州北部豪雨を覚え「九州地震・九州北部豪雨被災者のため」とし、内容を改訂しました。礼拝、集会また個人でお捧げください。

九州地震・九州北部豪雨被災者のため

命と愛の源である神よ、地震と豪雨により世を去った人びとの魂が、
あなたのもとで安らかに憩うことができますように祈ります。
一瞬にして、大切な家族や友人、また家や財産をなくし、
今なお過酷な日々を過ごす人びとがいます。
どうか主が、共にいてくださいますように。
子どもたちまた大人たちが心に傷を負い、不安の中に置かれています。
どうか主が、癒しと希望をお与えくださいますように。
そして、再び歩み出した人びとを励まし導いてください。
何ものもわたしたちをキリストの愛から引き離すことはできません。
この苦難の時も、主の模範に従って、誰も孤立させないために、
互いに祈り支えあうことができますように。
すべての九州地震および九州北部豪雨被災者支援の働きを祝し用いてください。
主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

※広く「熊本地震」の名称が使われておりますが、被害は熊本県にとどまらず、大分県、その他九州全域に及んでいることから「九州地震」としました。

◆九州地震被災者支援活動は「2日間の活動を毎月2回」実施

現在は、引越しの手伝いや不用品処分、農作業の支援などに加えて、手芸の会や将棋の対局など幅広い支援活動を行っています。具体的な作業の必要も多々ありますが、同時にゆったりと話しつつ楽しく関わり合っ心を整えるような取り組みも必要とされています。どうぞご参加ください。

尚、8月25日の支援室会議での検討の結果、現活動体制「2日間の活動を毎月2回」の期限を、来年2018年4月14日（土）まで、といたしました。その後の取り組みについては引き続き検討してまいります。詳しくは、追ってお知らせいたします。

◆今後の活動予定日および責任者は次のとおり。

都合により、既にお知らせしていた日程・責任者を一部変更しました。ご了承下さい。

9月 1日（金）～ 2日（土）	山本尚生, 山崎司祭
9月20日（水）～21日（木）	柴本司祭
10月12日（木）～13日（金）	山本尚生
10月24日（火）～25日（水）	柴本司祭
11月10日（金）～11日（土）	山本尚生
11月29日（水）～30日（木）	柴本司祭
12月13日（水）～14日（木）	柴本司祭
12月28日（木）～29日（金）	山本尚生

◆九州北部豪雨被災者支援について

教会や信徒の直接的被害はありませんでしたが、幼稚園関係者や信徒の友人の被災者がおられることなど分かりました。教会地域で起こった大規模な災害であることから久留米聖公会が中心となり、8月中の「九州北部豪雨短期支援活動」を実施。教区としては、この支援活動を九州地震被災者支援活動と連携した活動と位置付け協力しています。

直近の活動としては、朝倉市松末（ますえ）で、床上までの土砂被害を受けていた家の食器類や車庫に残った物の整理・片付けを支援。思い出の品など話を聞きながら作業しました。さらに同地域の石詰地区へ。ここは被害がさらに甚大で、未だ道が閉ざされたままで被害状況もはっきりしていません。大規模な柿農家の工場に泥だしと清掃、道具や備品の拭き上げ、側溝の泥あげ等行いました。この一週間とぎれることなく九州教区、神戸教区、東北教区から支援者が来られ助けられています。

（※この取り組みについては、九州地震支援活動と同様に当支援室のフェイスブックでお知らせしています。ご覧ください。）

これからもお祈りと、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

2017年 8月28日

九州教区主教 ルカ 武藤 謙一
九州教区・九州地震被災者支援室
室長 司祭 マルコ柴本 孝夫